

様式第4のル (第4条、第5条関係)

(表)

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要							
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方 法		
	地下設置	有・無			機 器		
	道路下設置	有・無			材 料		
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	塗 装 材	塗装材料	
	海上設置	有・無				覆装材料	
	海底設置	有・無		防食被覆の方法			
	道路横断設置	有・無		電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔		km
	河川等横断設置	有・無			防食の種類		
	専用 ^{ずい} 隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法			
橋への取付け設置	有・無	運転状態の監視装置		要・不要(有無)			
配管の諸元	配管	延 長	km	配管系の警報装置		要・不要(有無)	
		外 径	mm	安全制御装置		要・不要(有無)	
		厚 さ	mm	圧力安全装置		要・不要(有無)	
		材 料		圧力安全装置の材料			
		条 数	条	漏洩検知装置		要・不要(有無)	
	継手	最大常用圧力		kPa	漏洩装置 検置	流量測定	秒
		弁の材料				圧力測定器 設置間隔	km
		溶接管継手材料			漏洩検知口設置間隔		m
		フランジ式継手材料			緊急遮断弁		要・不要(有無)
		絶縁用継手材料			緊急遮断弁設置間隔		km

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要（有無）		ポ ン プ	種類・型式		
	感震装置等		要・不要（有無）			全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔		k m		吐出量	k・/時	
		強震計	設置間隔	k m		基数	基	
			性能			壁		
	通報設備		要・不要（有無）		床			
	警報装置の種類				柱			
	化学消防自動車		要・不要（有無）		はり			
	化 学 消 防 自 動 車 等	化学消防自動車	台数	台		屋根		
			設置場所			窓		
		巡回監視車	台数	台		出入口		
			設置場所			階数		
		資機材倉庫設置場所				建築面積	m ²	
	資機材置場設置間隔		k m		延べ面積	m ²		
	予備動力源の容量				ピグ取扱い装置	有・無		
	保安用接地		有・無		消 火 設 備			
	標 識 等	位置標識設置間隔		m				
注意標示設置間隔		m						
注意標識設置場所								
その他必要な事項								